

「決め手は評価値」

企業などが作成・提出した技術提案書に対しては、まず、技術の実績や実施体制等が審査されます。そして、合格した提案の内容は得点として評価され、この得点と提案された価格を比較した「評価値」を用いることによって、最もコストパフォーマンスの優れた提案を、技術と価格の両面から客観的に判断し、採用することができます。

得点は、評価項目ごとにあらかじめ定めた計算法により提案の内容を得点換算します。

評価値が最も高い企業

||
落札者

$$\frac{\text{得点}}{\text{価格}} = \text{評価値}$$

価格には、入札価格のほか提案の内容に応じた必要コストを含めることができます



<例>

A社

提案内容から得点を換算

$$\frac{80\text{点 (得点)}}{0.7\text{億 (価格)}}$$

↓

$$\text{評価値} = 114$$

B社

提案内容から得点を換算

$$\frac{95\text{点 (得点)}}{0.75\text{億 (価格)}}$$

↓

$$\text{評価値} = 127$$

